社団法人私立大学情報教育協会

平成 19 年度　ＦＤのための情報技術講習会　開催要項

講習会について

先生方が授業で直面する問題点として、学習意欲を高める工夫や授業設計のためのシナリオ作りが難しいという声が多く寄せられていることから、大学として組織的に授業改革が促進されるよう、先生方の授業運営力の向上を目指した講習として「ファカルティ・デベロップメントのための情報技術講習会」を実施することにいたしました。

この講習会では、IT を効果的に授業に活用できるよう、授業のシナリオ作りからプログラムをスタートします。その後、シナリオを実現するための情報技術として、コンテンツの作成方法と LMS（学習管理システム）の活用方法に焦点を当て、コース別に実習を行います。

受講対象	当協会加盟大学・短期大学の専任教員ならびに教育支援を行う専任職員の方。
日　　時	平成 19 年 8 月 29 日(水)～31 日（金）※ 3 日とも午前 10 時開始 午後 5 時終了
会　　場	園田学園女子大学　（兵庫県尼崎市）
ｺｰｽ・参加費	**コンテンツ作成コース（４６，０００円）　／ LMS 活用コース（４８，０００円）**
講習内容	**１日目：**

コンテンツ作成コース，ＬＭＳ活用コース共通

- **解説「授業改善のための課題」**
  教員が授業で直面する課題や問題について、その背景にある学生の問題、教員の問題を掘り下げ、現状認識を行うとともに、ファカルティデベロップメントの課題を把握します。また IT を活用した授業改善の可能性と限界を探ります。
- **解説「授業改善のためのシナリオ設計の重要性」 岸田　賢次氏（名古屋学院大学商学部教授）**
  シラバスで掲げた授業目標を達成することは、学生の基礎学力、現場感覚の不足、予習・復習の不徹底等の問題があり、通り一遍の授業では難しい。授業の展開や学習のポイントを考慮した上で、目的に応じた効果的な IT を活用することにより、これらの問題を解消することは可能です。授業のシナリオを意識した授業展開を行っている事例をもとに、どうすれば効果的な授業を運営することができるか、そのポイントについて解説いただくことにしています。
- **解説「授業シナリオの作成方法」／ ワークショップ「シナリオ作成実習」**
  シナリオの簡便かつ合理的な作成方法、学生のニーズ分析、授業の動機付け、授業評価など、実際のシナリオ作りの手順等について具体的な事例を挙げながら解説します。その後、参加される先生方の実際の授業に即したシナリオを作成していただき、翌日以降の技術講習につなげることとします。

２日目以降：

- 作成したシナリオに基づいて、それを実現するための技術講習と有効活用するため助言を行います。使用する技術により、以下のコースに分かれて実習を行います。
- その他、ＩＴを活用した授業改善を行っている具体的な事例紹介を盛り込む予定です。

コンテンツ作成コース

（2 日目）

・コンテンツの作成の基本(PowerPoint，Web)

・効果的なプレゼンテーションの作成

PowerPoint の特徴を理解し、授業のスタイルや進め方に応じて、最適な学習効果を得られるコンテンツとはどのようなものか学びます。

・授業情報の保存、整理、活用

個人または小グループにおける授業用コンテンツ、学習成果物、成績等の保存、整理、活用について学びます。

・ソフトウェアの実習

- PowerPoint の機能概要と実習

・ 動画の編集、静止画の処理（ムービーメーカー、Picture Manager 等）
・ Web 作成（フリーソフト「KompoZer」の利用）
※PowerPoint 実習と Web 作成実習はどちらか選択していただきます。

（3 日目）
・総合実習　・・・ご自身のシナリオに基づいて授業用コンテンツを作成します。

ＬＭＳ活用コース

（2 日目）
・学習支援システムとしてのＬMS
・LMS とは（意義、構造、機能
・LMS の機能と活用方法（小テスト、アンケート、課題提出、シラバス管理、コミュニケーション、学習指導管理、成績管理）
・さまざまなＬMS(フリー、商用)の紹介
・オープンソースＬMS　Moodle の操作実習
サンプル教材を利用して、短い e-ラーニング教材を作ります。
・コースの作成
・コースへの教材，小テスト，課題の登録
・フォーラムの作成
・受講者の登録
・作成した e-ラーニング学習の体験

（3 日目）
・授業シナリオに基づいたＬMS 活用の実践・・・ご自身のシナリオに基づいてコンテンツを作成し登録します。

申し込み方法

本講習Ｗｅｂサイトの申し込みフォームからお申し込みいただくか、以下の申し込み欄に必要事項を記入の上当協会事務局まで FAX 送信をお願いいたします。

※ 申し込み締め切りは平成１９年８月２２日（水）必着とします。
※ 参加費の振込方法、集合場所・時間等については本講習会 Web サイトより連絡いたします。

お問い合わせ

本講習に関するお問い合わせは、TEL： 03-3261-2798、E-Mail： tech2007@juce.jp までお願いいたします。なお、講習の詳細については、随時本講習会 Web サイトに掲載いたします。

詳細情報および Web からの申し込みは・・・http://www.juce.jp/tech2007/

授業情報技術講習会（ｺﾝﾃﾝﾂ作成ｺｰｽ・LMS 活用ｺｰｽ　FAX 申し込み票）

このページをコピーして必要事項を記入の上、03-3261-5473 まで FAX 送信願います。

大　学　名 _____

連絡担当者

氏 名 _____ 所属・役職 _____

E-Mail_____ TEL _____

参加希望者

① 氏 名 _____ 所属・役職 _____

E-Mail_____ 希望コース　ｺﾝﾃﾝﾂ作成ｺｰｽ　LMS 活用コース

ＴＥＬ _____ ※希望するコースを○で囲んでください。

② 氏 名 _____ 所属・役職 _____

E-Mail_____ 希望コース　ｺﾝﾃﾝﾂ作成ｺｰｽ　LMS 活用コース

ＴＥＬ _____ ※希望するコースを○で囲んでください。

平成19年度 FDのための情報技術講習会

講習内容とタイムテーブル

お申し込み、お問い合わせは ・・・・ http://www.juce.jp/tech2007/

1日目

コンテンツ作成コース、LMS活用コース 共通プログラム

10:00 **授業改善のための課題**

教員が授業で直面する課題や問題について現状認識を行うとともに、FDの課題を把握します。

11:00 **授業改善のためのシナリオ設計の重要性**
岸田　賢次氏（名古屋学院大学商学部教授）

授業目標を達成するために、授業のシナリオを意識した授業展開を行っている事例をもとに、どうすれば効果的な授業を運営することができるか、そのポイントについて解説します。

12:00 昼食

13:00 **授業シナリオの作成方法**

シナリオを作る上での基本的な考え方を学びます。
・学習目標の明確化　・対象者の分析
・動機づけのためのニーズ分析
・授業の構成　・評価基準・評価方法

14:00 **・授業形態**
ケーススタディ／ソクラティックメソッド／Problem Based Learning／協調学習等
・授業運営方法
ディベート ／ ディスカッション ／ プレゼンテーション ／ 理解度把握

14:30 休憩

15:00 **シナリオ作成実習**

動機付け，学習意欲の向上を促進させるための授業設計を，御自分の授業を題材に作成していただきます。
シナリオのテンプレートを配布しますので，それに基づいて1コマ分の授業計画を作成していただきます。

※御自分の講義シラバスと，その講義の1コマ分の資料をご持参ください。

17:00

2日目

コンテンツ作成コース

10:00 **効果的なプレゼンテーションの作成**

PowerPointの特徴を理解し，授業のスタイルや進め方に応じて，最適な学習効果を得られるコンテンツとはどのようなものかを学びます。

映像，HyperLink，目次スライド，表示効果，アニメーション，Flash等

11:00 **授業情報の保存，整理，活用**

個人又は小グループにおける授業用コンテンツ，学習成果物，成績等の保存，整理，活用について学びます。

12:00

13:00 **実習**
講義に用いるコンテンツを実際に作成する。選択クラス1では，対面講義でのプレゼンテーション資料の作成をPowerPointを用いて行い，選択クラス2では，KompoZerを用いてWebページの作成を行います。

選択クラス①

講義用プレゼンテーションの作成
(PowerPoint)
・作図
・表示効果
（アニメーション，画面切り替え等）
・ハイパーリンク
・リハーサル
・Producer

選択クラス②

学習用Webページの作成
(KompoZer)
・レイアウト
・ハイパーリンク
・表，図，画像，映像
・スタイルシート
・アップロード

15:30 休憩

16:00 **画像編集（PictureManager ）**
サンプル画像を用いてトリミング，サイズ変更，明るさ等の変更を実習します。

映像編集（ムービーメーカー）
サンプル動画を用いて，編集，画面の切り替え効果，字幕のつけ方等を実習します。

17:00

LMS活用コース

学習支援システムとしてのLMS

・LMSとは
（意義，構造，機能）

・LMSの利用方法

・さまざまなLMS

Moodle 実習
サンプル教材を利用してLMSの概要を習得する。

教員側
・科目(コース)の登録
・教材の作成，登録
・小テストの作成，登録
・課題の作成，登録
・掲示板の作成
・学習進捗管理

学習者側
・受講登録
・学習体験

休憩（適宜）

引き続き、実習

3日目

	コンテンツ作成コース	LMS活用コース
10:00	初日に作成したシナリオに基づいて，御自分の1コマ分の講義に対応する授業用コンテンツを作成していただきます。そのための資料をご持参ください。 作成したコンテンツは，WebサーバまたはLMSサーバに登録していただきます。後日お互いにご覧ください。	
12:00	昼食	
13:00	引き続き、コンテンツ作成	引き続き、コンテンツ作成
13:10		
13:20		
13:30		
13:40		
13:50		
14:00		
14:10		
14:20		
14:30		
14:40		
14:50		
15:00	休憩	
15:10		
15:20		
15:30	授業におけるBlog，携帯電話等の活用事例の紹介 著作権と個人情報保護等の留意点	
15:40		
15:50		
16:00		
16:10		
16:20		
16:30		
16:40		
16:50		
17:00		

※ 2日目プログラム終了後、約1時間程度、希望者のみ情報交流会を実施予定です。

社団法人私立大学情報教育協会

※プログラムは都合により変更することがあります。